

令和8年度／幼児の親の家庭教育学級「こどもとともに」秋コース

みんなで話そう。幼児の子育て

はじめての子育てはハラハラドキドキ、イライラの連続。
きょうだいできて、さらに大変になったと感じる方もいるでしょう。
この学級では、子育てをする上での悩みや不安などをみんなで話し合い、
こどもへの理解を深め、人と関わる力を育んでいきます

日時

10月6日～11月24日(11/3を除く、毎週火曜日 7回講座) 9:45～11:30

※一時保育利用者は、9月29日(火)の保育オリエンテーションへの参加が必要となります。

場所

江東区教育センター 研修棟 1階 第2研修室

東陽 2-3-6



一時保育
あります



第1・2・7回講師

臨床心理士 公認心理師

村上 順子さん

教育センターや子ども発達支援センター、乳幼児健診等、こどもの育ちに関わる相談業務を経験し、現在は小学校スクールカウンセラーに従事する。

こどもとくらす

みんなはどうしているんだろう
こどもの行動と成長について
こどもと私の変化を振り返って

講師からのメッセージ

「こころ・からだ」の声に耳を澄ませながら、大人もこどもも自分らしく、生き生きと暮らしていける方法を探していきたいと思います。



第3回講師

(一社)レインボーコンパス
岡本 美和子さん

睡眠と生活リズム

(一社)レインボーコンパス常任理事、日本体育大学名誉教授。総合病院に助産師として勤務後、大学の教員(母子保健)、子ども110番電話相談員、自治体での母子保健事業等、助産師として母子の健康支援活動を行っている。



第4回講師

佐久大学信州短期大学部
菊地 大介さん

遊びをととした運動発達について

福祉学科准教授。教員として保育者養成校の教育に関わったことを機に、自ら保育士資格を取得し保育の世界へ。東京都認証保育所ウッドキッズ等で保育士、有明教育芸術短期大学で准教授としての勤務を経て、現職。

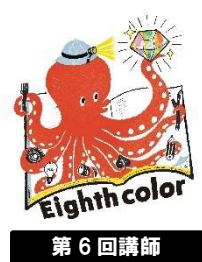


第5回講師

管理栄養士
平川 あずささん

食べる喜びを育てる

博士(生活科学)。小学校、病院勤務等を経て、月刊「食生活」編集部へ転職。国立健康・栄養研究所研究員、東京医療保健大学非常勤講師、内閣府食品安全委員会技術参与等を経て現職。近著に「最強の食事戦略」(共著)がある。



第6回講師

絵本専門士ユニット
Eighth color

心を育てる絵本の読み聞かせ

絵本のスペシャリストである絵本専門士が、絵本の魅力を広く伝えるために結成したユニット。読み聞かせや絵本に関する講座など全国で活動する。さまざまな実践を通して、親子で絵本を楽しむ方法を伝える。

主催：江東区教育委員会

- 対象・定員 区内在住、幼児を育てる保護者 20 名
※申込多数の場合は抽選(未参加の方優先)
- 一時保育 1 歳 3 ヶ月(第 1 回時点)から就学前のこども 15 名程度
※1 歳 3 ヶ月未満のこどもは、学習室で親と一緒にご参加ください。
- 費 用 保育保険料 100 円(一時保育利用の方のみ、1 回目に支払)
- 申込方法 区のホームページからお申込みください。(下記二次元バーコード参照)
※はがきの場合は、以下の内容を記入し郵送してください。

講座名「幼児の親の家庭教育学級」

郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、メールアドレス、
こどもの名前(ふりがな)・性別・生年月日

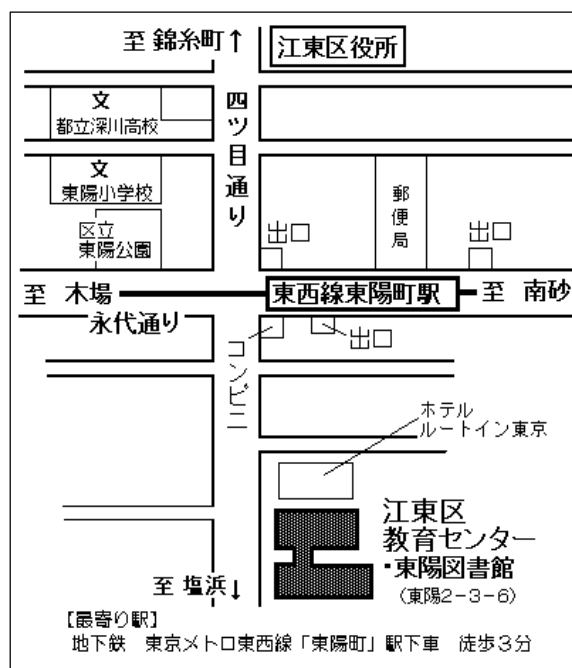
●締 切 9 月 8 日(火) 必着

〔申込・問合せ先〕

〒135-8383 江東区東陽 4-11-28
江東区教育委員会事務局地域教育課
地域学習支援係 TEL 3647-9676(直通)



←区 HP はこちら



参加者の声

- 似たような状況の方と関わる事ができて、心の余裕ができました。
- 子育て方法の迷いが解消できました。
- 座学の回があったり、グループワークの回があったり、毎回同じではない点が良かったです。
- こどもの反応を見て、考えたり行動したりするようになり、自分なりの育児でいいんだと思えるようになりました。

一時保育利用者より

- 安心して講義に集中することができました。
- 家ではしてあげられないことを、経験させることができました。
- 回を重ねるごとにこどもの成長を感じられました。
- 毎回同じお友達がいるという環境が良かったです。



続けて参加することで
おともだちもできるよ